

2025年度 解答速報

明治学園中学校入試【社会】

2025年 1月15日実施

社会

1

- 問1 イ 問2 SDGs【アルファベット指定】 問3 ア 問4 ウ 問5 ア
問6 (例) おたがいの役割がきちんと実行できているかを調べる役割をもつことで、一つの機関に権力が集中しないようにするため。

2

- 問1 (1) リアス海岸 (2) イ
(3) (例) 暖流の黒潮と寒流の親潮が交わる潮目があり、さまざまな種類の魚が多く集まるから。
(4) ア・カ
問2 ウ 問3 オ 問4 エ

3

- 問1 (1) エ (2) 豊臣秀吉【漢字指定】 (3) 3番目：か 6番目：え
問2 (1) ア (2) C
(3) 【Y】 B
【Z】 (例) 有権者と候補者に女性が含まれ、有権者数が増えているため。

【講評】

大問数 3 小問数 21 1が公民 2が地理 3が歴史 すべての大問に1題論述
難易度 昨年度並み

- 1の出題は政治分野が主で日本国憲法に関するもの、国会内閣裁判所の内容が出題されることが多い。
2の雨温図と統計の問題は昨年の出題形式とほぼ同じ。地形図は出題形式が違うが、連続で出題されているのでいろいろなパターンを練習しておくといわれる。
3の歴史の論述は資料の理解が必要で、昨年の摂関政治の論述よりも難易度が高い。
SDGs やリアス海岸、豊臣秀吉など、語句を答える問題は難しくないで、ここで確実に得点すること。論述は三権分立や潮目といった基本的な語句を説明できるかが問われている。並べ替えや正誤問題など、どの分野も受験に向けてしっかり学習をしておかないと、対応が難しい問題が出題されているが、きちんと学習している生徒にとっては比較的解きやすい問題構成であると考えられる。